



1 月  
2026

1 月の和名は睦月（むつき）です。  
睦月とは、正月に家族、親族一同が集まり、  
睦まじくすることに由来しています。

## 1月の誕生日の木



### 1月3日 ユズリハ 世代交代・譲渡・若返り

春に新しい葉が出ると古い葉が落ちる様子が、親が子に家督を譲る様子  
のようであることから名付けられた常緑高木です。子孫繁栄の縁起  
物とされ、地域によっては鏡餅や、しめ飾りなどの正月飾りに用  
いられます。



### 1月20日 カンヒザクラ 艶やかな美人・気まぐれ・心の美

桜の仲間では最も暖かい地域に分布し、日本では沖縄に自生してい  
ます。早春、まだ寒さが残るうちに緋色の花を咲かせるため「寒緋  
桜」の名がつけました。下向きに咲く濃いピンク色の花が特徴です。



### 1月27日 ヤブツバキ 気取らない優美さ・控えめな美点

ヤブツバキの開花は10月～4月。  
枝先の葉の脇に直径5～7センチの花を一輪ずつ咲かせます。5枚  
ある花弁は赤または白で、やや筒状に開くのが特徴。サザンカやチ  
ャノキのように全開せず、控えめに咲く様子が好まれて茶花に使わ  
れます。

## 都道府県の花 ①

### 北海道【ハマナス】

「純朴、野性的で力強い」「花の色が鮮明で葉も美しい」「生命力が強く育てやすい」といった理由から選ばれました。



### 青森

#### 【リンゴの花】

青森は全国第一位のりんご生産地。

「りんごの花」は県民生活と切り離せないものになっています。



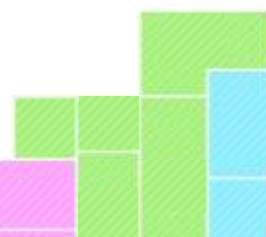
### 岩手【キリの花】

新緑の5月、春の山里を藤色で彩ります。光沢が強く淡い紫色をおびる材は、とても美しく「南部の紫桐」として名が知られています。



### 秋田【フキノトウ】

NHK が全国から「郷土の花」を募集したことがきっかけで、郷土秋田を象徴する花として選定されました。



**午(うま)**は昔から **躍動・成功・勝負運** を象徴する干支とされています。

まっすぐ前へ進む力強さから、事業が発展する年、努力が実を結ぶ年ともいわれます。また、馬は人の暮らしを支えてきた大切な存在で、家族を守り、幸せを運ぶ縁起の良い動物として親しまれてきました。

2026 年は、その中でも活気のある「**丙午(ひのえうま)**」

新しい挑戦に光が差し、前へ進む力を感じられる一年になりますように。

今回は、午(うま)にちなんだ植物を集めてみました。



#### 馬酔木 アセビ

馬が食べると酔ったようにふらつくことからこの名がつけました。



#### 駒草 コマグサ

駒とは子馬のことです。花の形が馬の顔に似ていることから、この名がつけられました。



#### 馬肥し ウマゴヤシ

江戸時代にヨーロッパから、牧草として導入されました。馬の栄養源となることが名の由来です。



#### 馬の足形 ウマノアシガタ

株元から出る深い切れ込みのある葉が、馬の蹄(ひづめ)に似ていることから名付けられました。